

第8回宇都宮まちゼミ アンケート集計結果報告書

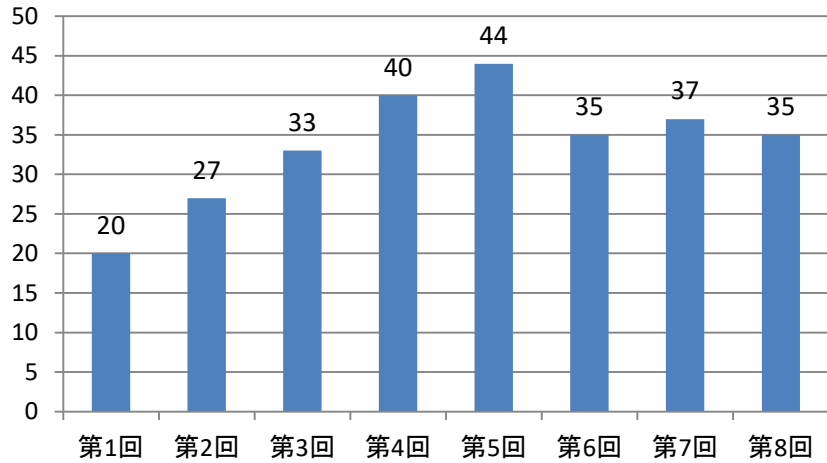
宇都宮商工会議所

第8回宇都宮まちゼミ受講者アンケートについて

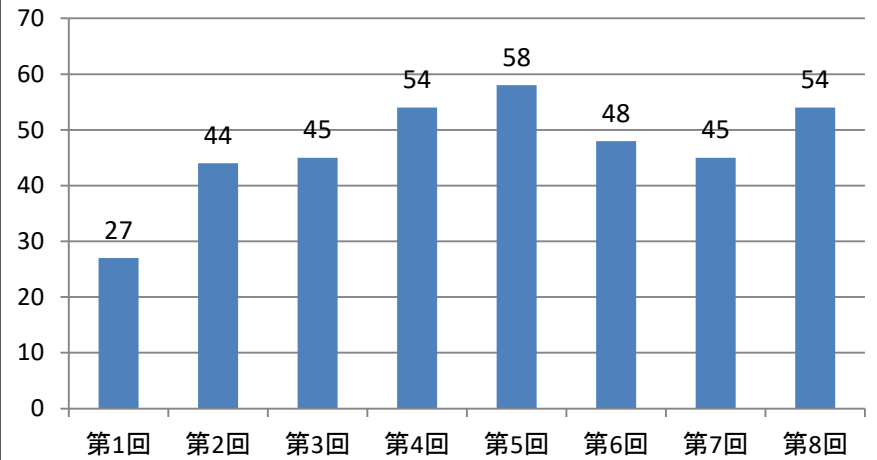
—概要—

- | | |
|---------|--|
| 1 目 的 | 次回まちゼミ開催に向けた検証作業を行うための基礎資料とする |
| 2 調査対象 | まちゼミ受講者（開催期間内の追加講座を含む）
まちゼミ参加店舗 |
| 3 調査期間 | 令和元(2019)年8月31日(土)～令和元(2019)年9月30日（日）
※まちゼミ開催期間と同 |
| 4 新聞折込日 | 令和元(2019)年8月23日(金) ※受付開始日の前日 |
| 5 店舗数 | 35店舗 |
| 6 講座数 | 54講座 |
| 7 受講者数 | 745名(受講者アンケート回収ベース。追加講座を含む) |
| 8 調査方法 | 講座終了後、お店から受講者に対してアンケート調査を実施。
商工会議所がアンケートの集計及び分析を実施した。 |

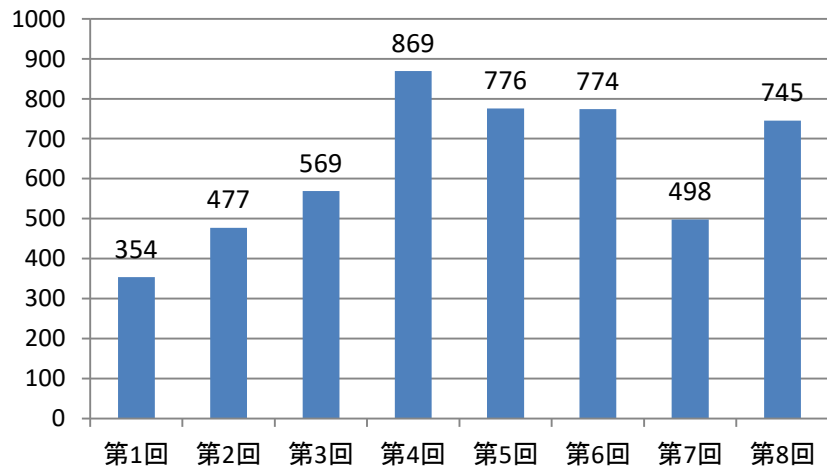
参加店舗数



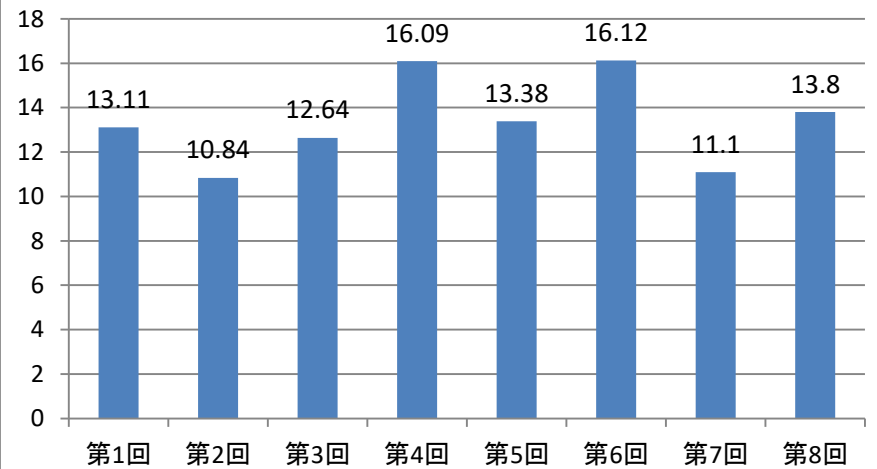
講座数

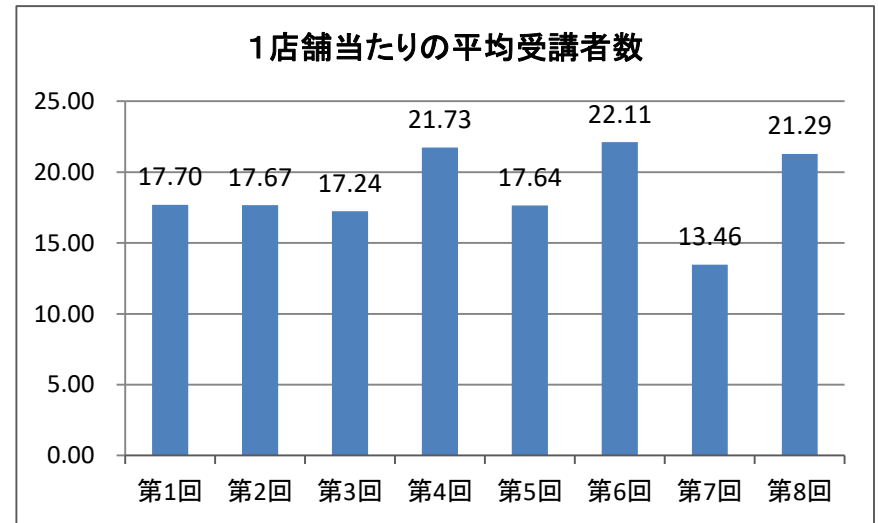
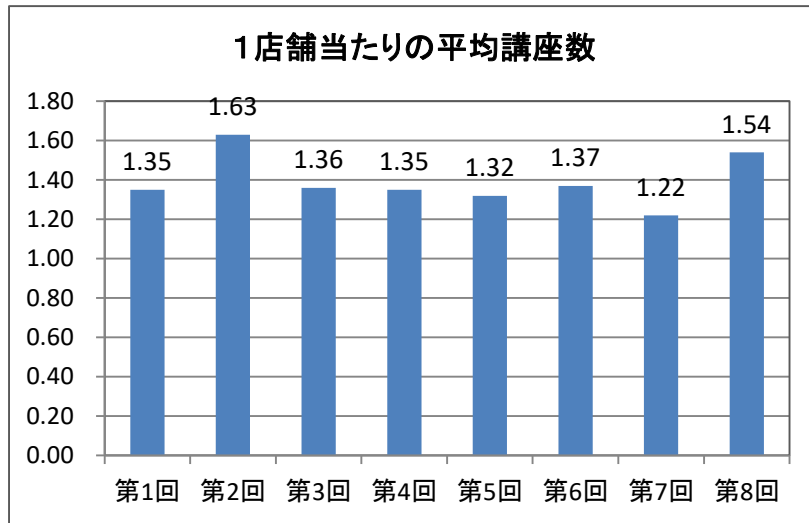


受講者数



1講座当たりの平均受講者数

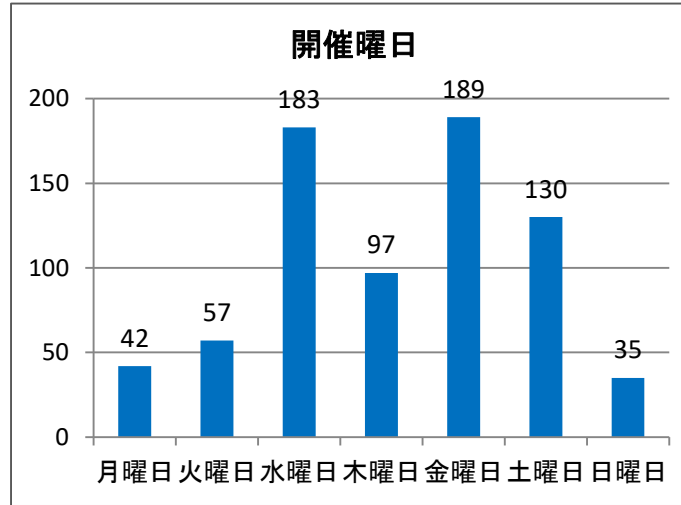
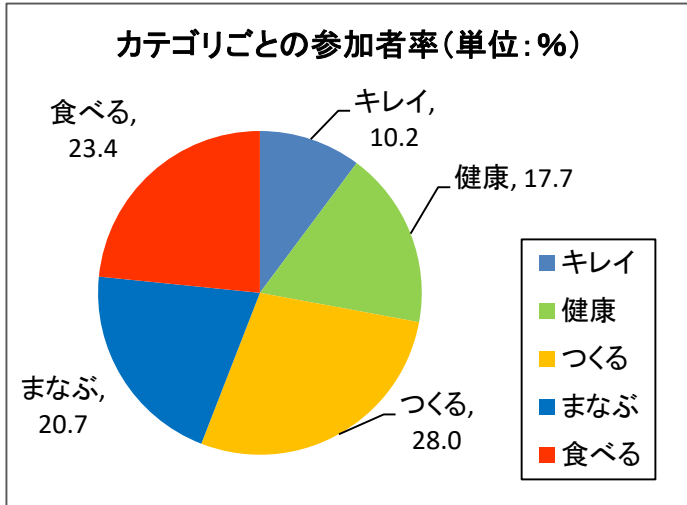




※まちゼミの良し悪しは受講者の大小ではない

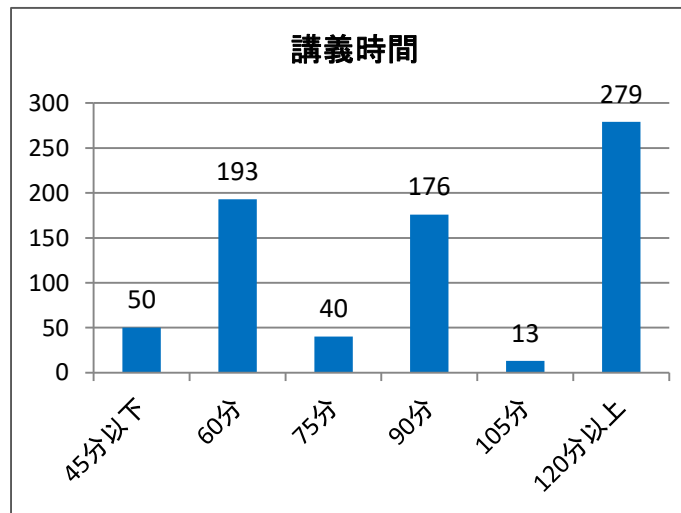
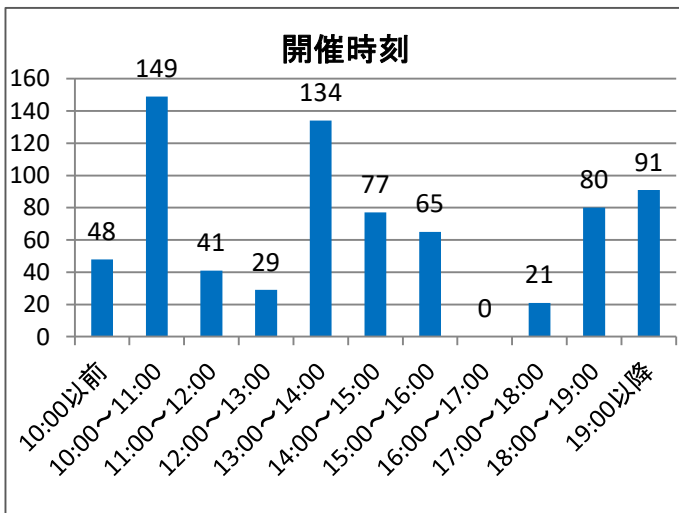
- ・講座の定員数、開催回数といった受け入れの母体が少なければ、受講者も減る。大切なのは「まちゼミ」を通じて「お店のファン（リピーター）をつくる」こと。

参加店舗の属性①



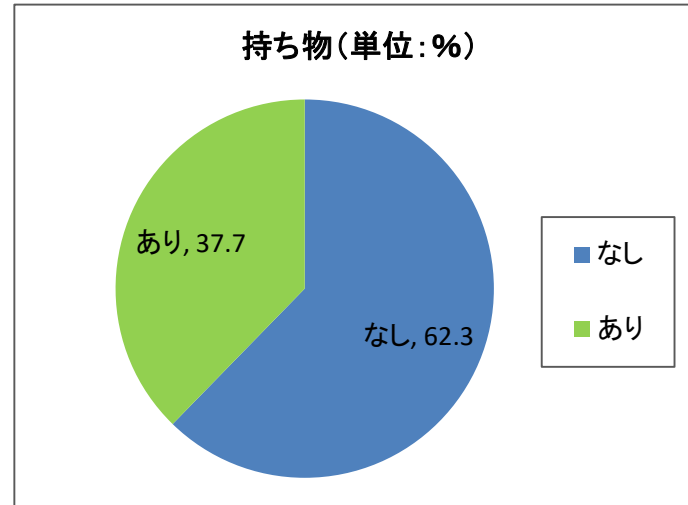
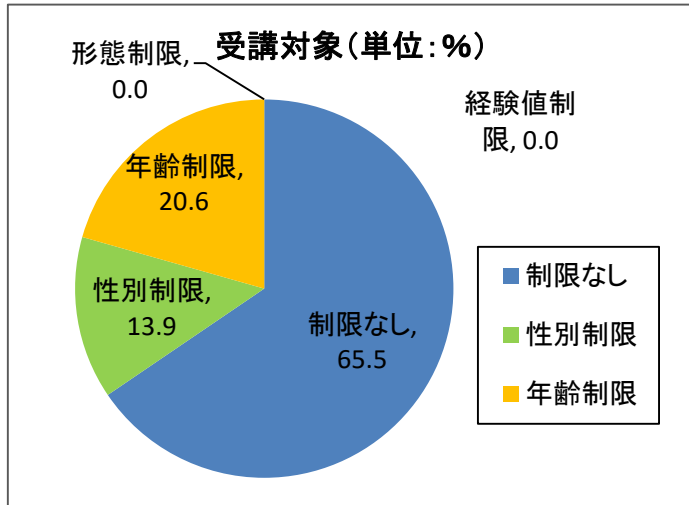
■カテゴリ
講座数が最も多い「つくる」の参加者が最多。一方、「食べる」は講座数自体は少ないものの参加者数が多い。「つくる」の料理系講座も人気であることから、「食」を扱う講座は需要が高いと考えられる。

■開催曜日
水曜日、金曜日が多い。



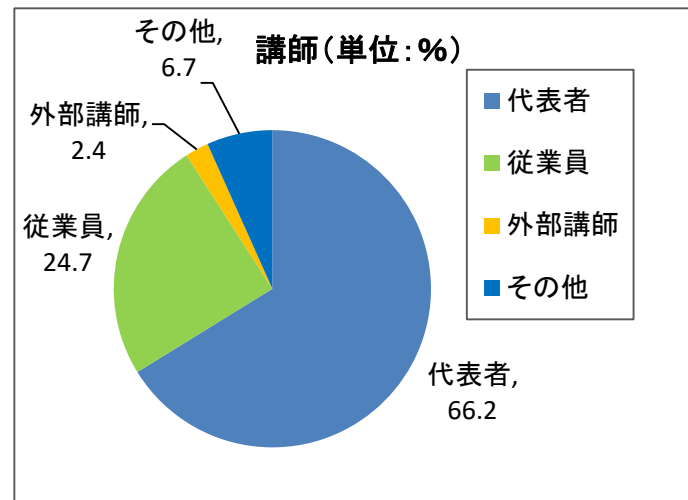
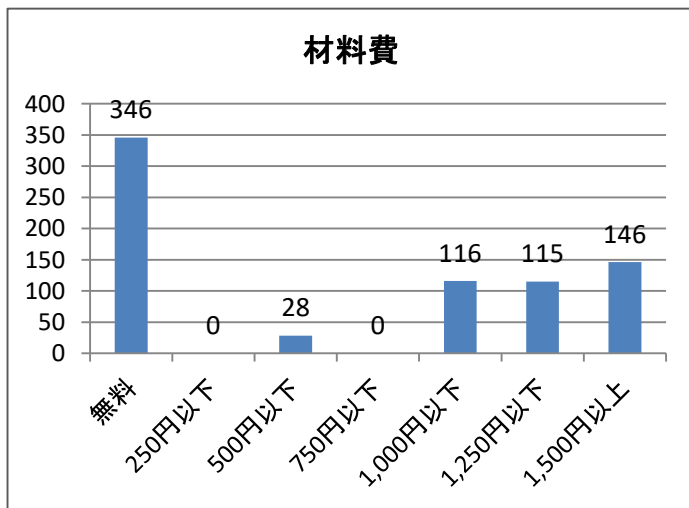
■開催時刻
10:00~11:00、13:00~14:00が多い。夜開催は酒を扱う講座が中心。

参加店舗の属性②

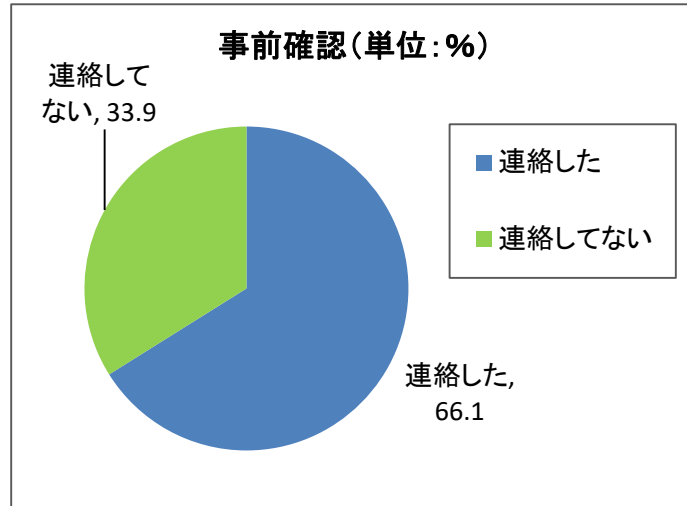
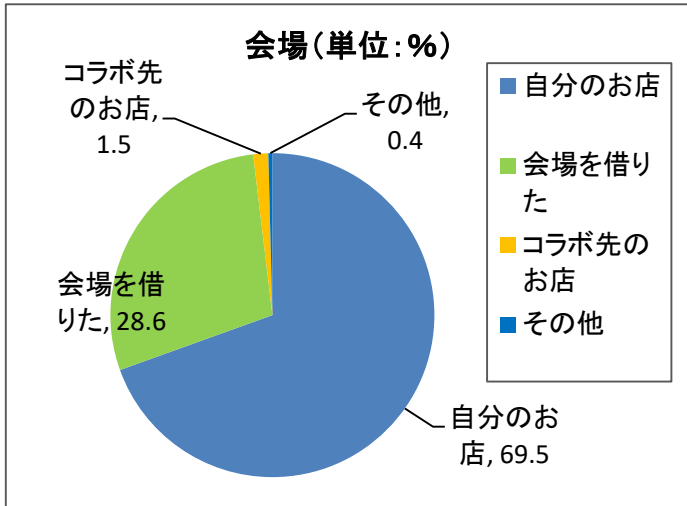


■受講対象
「20歳以上」「女性限定」といった制限が主である。

■材料費
材料費は無料と1,000円以上で設定した講座で二極化している。
※最高で5,000円の材料費



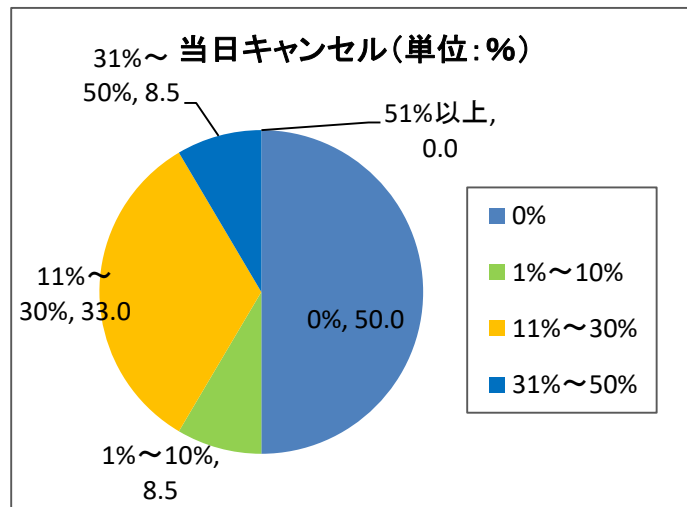
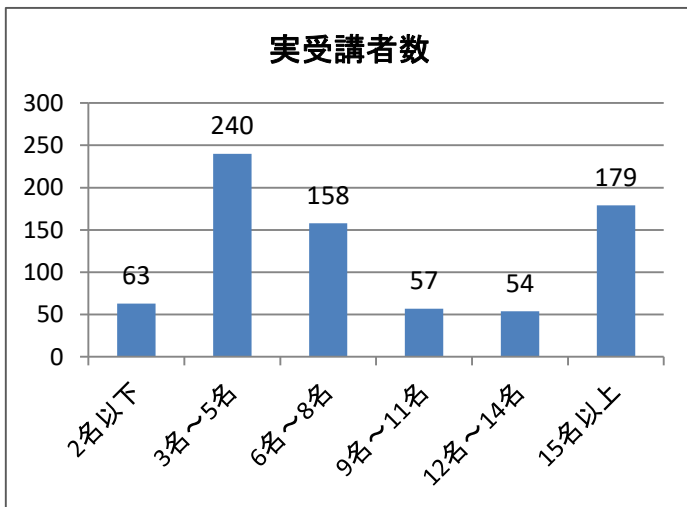
参加店舗の属性③



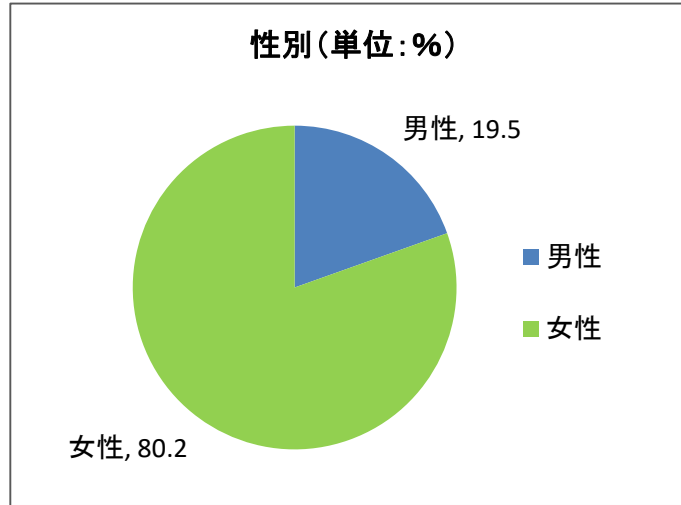
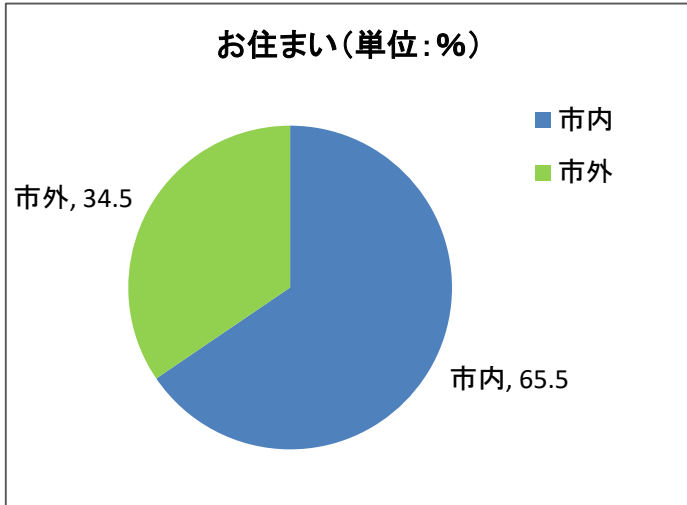
■事前確認
約66%が実施。

■実受講者数
3名~5名の受講者数が最も多い。
15名以上で開催する講座は、主に体験系の講座である。

■当日キャンセル
約半数が0%であるものの、キャンセル発生率は全体的に高い。



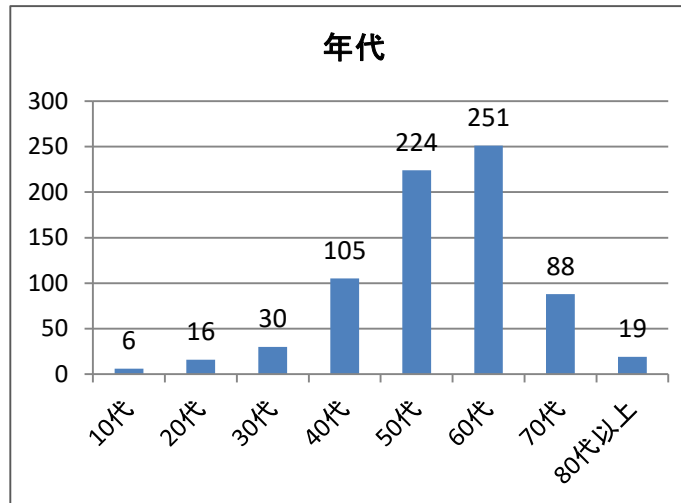
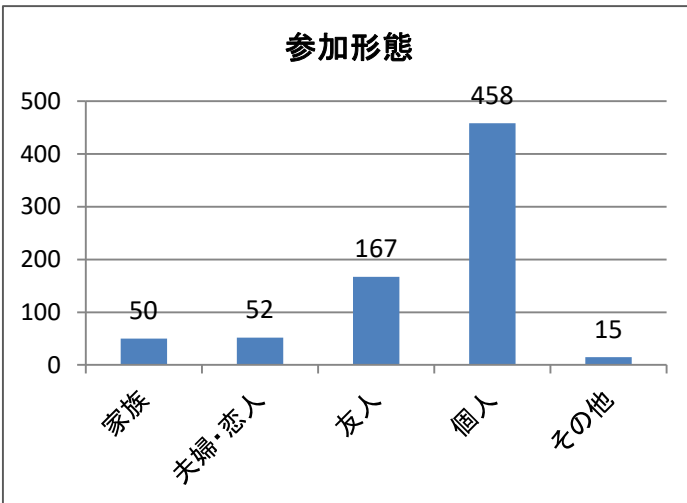
受講者の属性①



■ 1. お住まい
約65%の方が市内在住である。

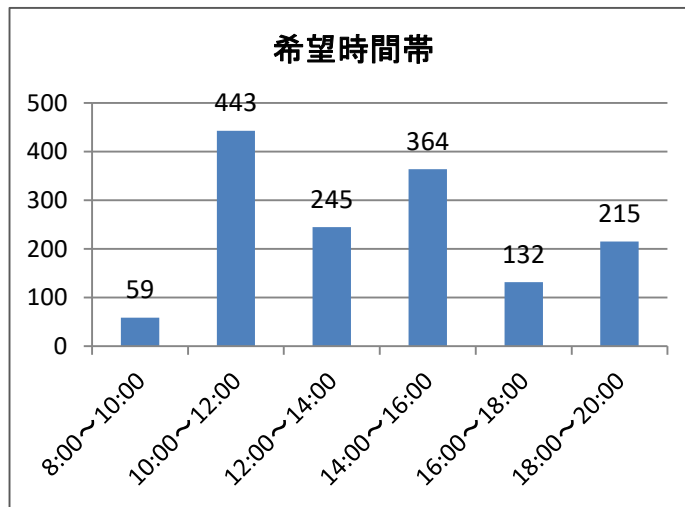
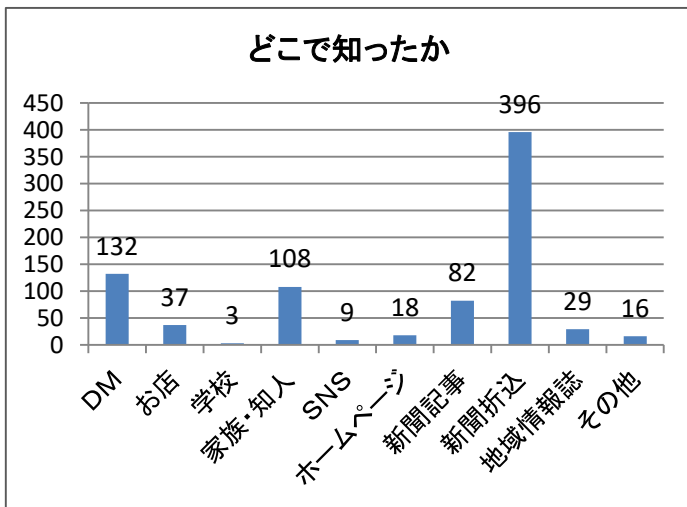
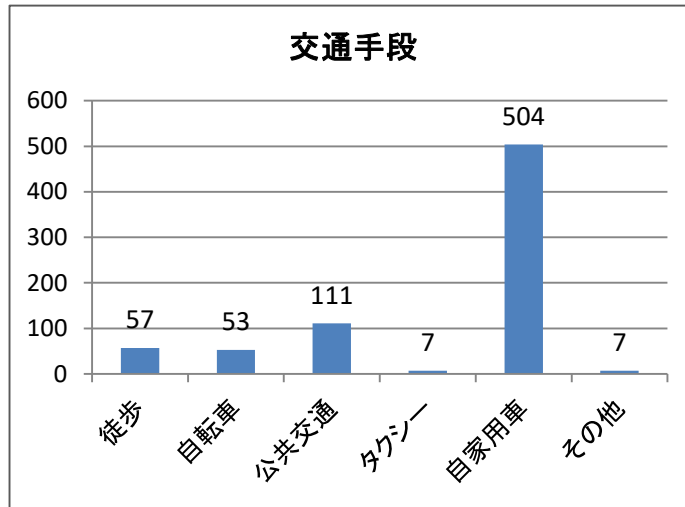
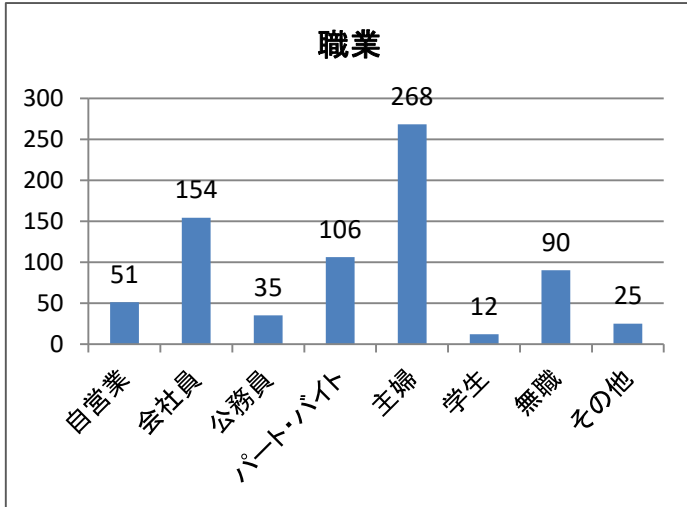
■ 2. 性別
約80%以上が女性の受講生であり、メイン受講生は女性であった。

■ 3. 参加形態
約60%が個人での参加である。次いで友人との参加が多かった。



■ 4. 年代
50代及び60代の受講生が約60%を占める。

受講者の属性②



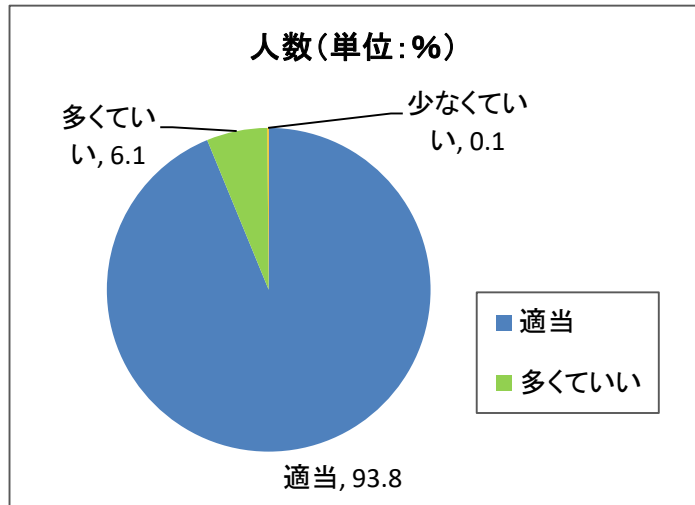
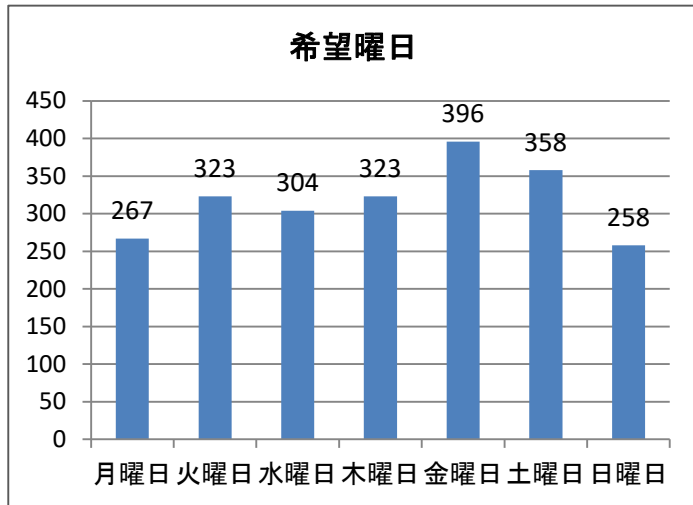
■ 5. 職業
主婦が最多であり、次いで会社員であった。

■ 6. 交通手段
自家用車が最多であり、公共交通利用の割合も比較的高い。

■ 7. どこで知ったか
認知媒体は圧倒的に新聞折込が高い。また、お店や家族や知人といった口コミからの認知も高まってきている。一方でSNSホームページからの認知は低く（年代が高いことが要因と思われる）、今後継続していく中で、改善の検証が必要。

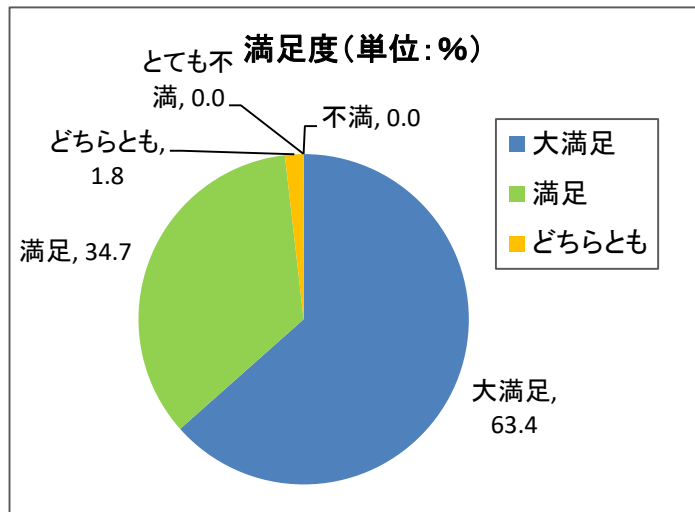
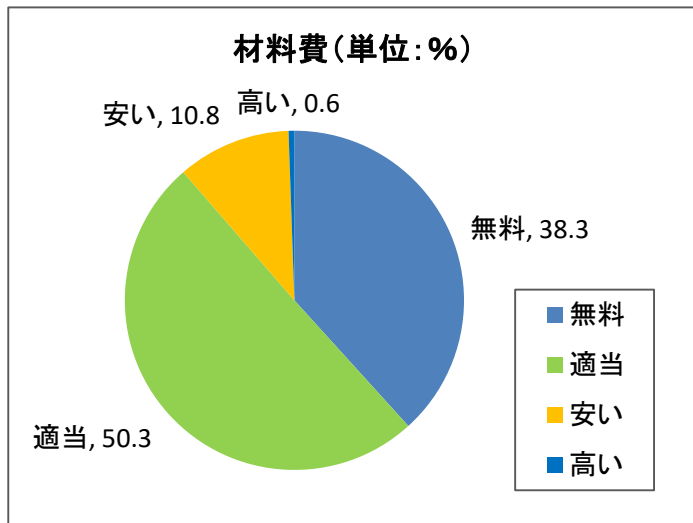
■ 8. 希望時間帯
10:00~12:00が最多。次いで、14:00~16:00の希望が多い。

受講者の属性③



■ 9. 希望曜日
金曜日が最多。(前は土曜日が最多)
自分が参加した曜日と同じ曜日を希望する受講者が多い。
一方、日、月曜日といった週の始まりは避けられる傾向にある。

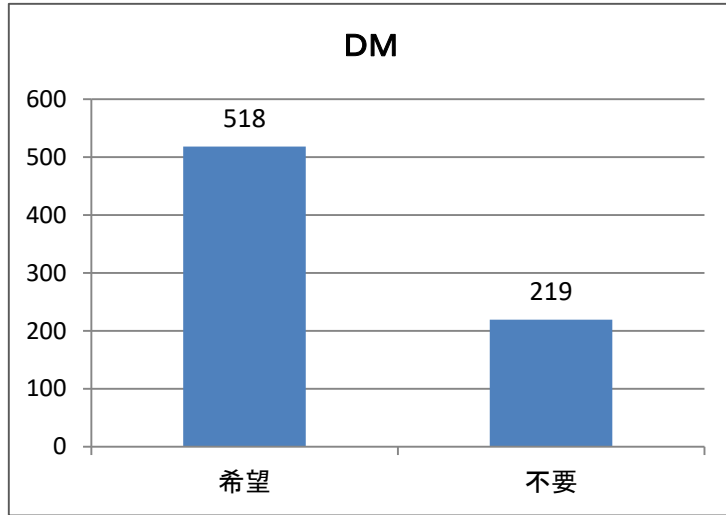
■ 10. 人数
適切との回答が多数。



■ 11. 材料費
材料費が高い感じる方はほぼいない。

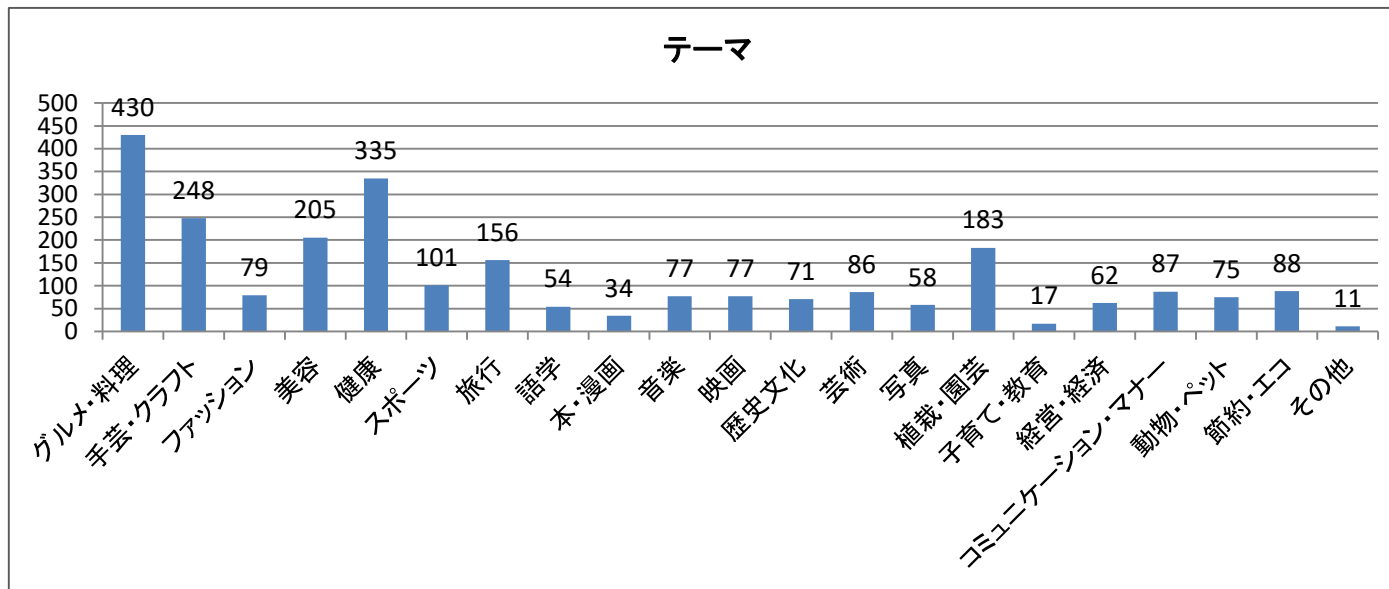
■ 12. 満足度
大満足及び満足の回答が98.1%と非常に高水準である。

受講者の属性④

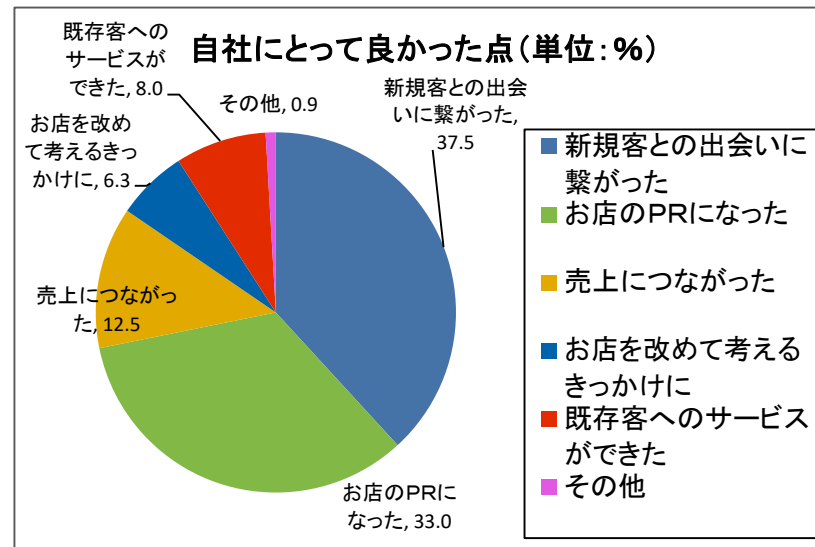
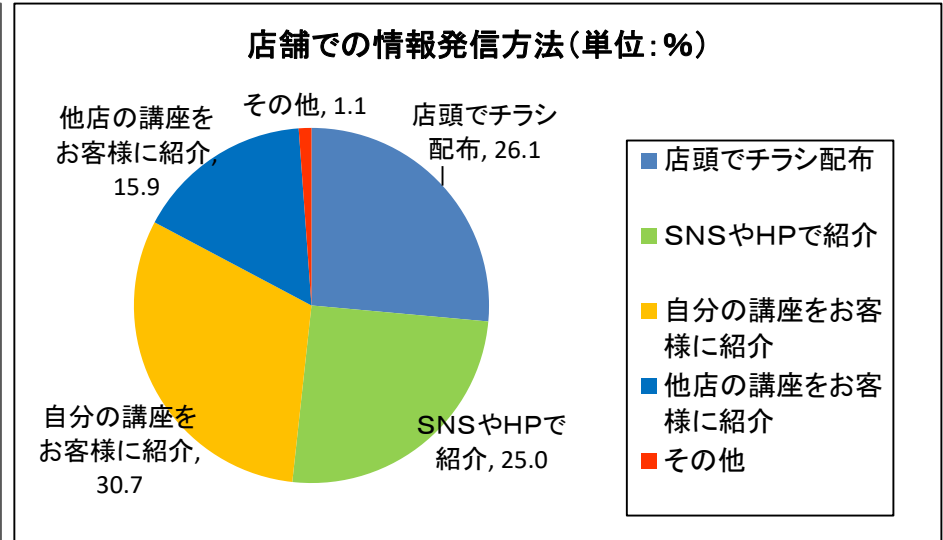
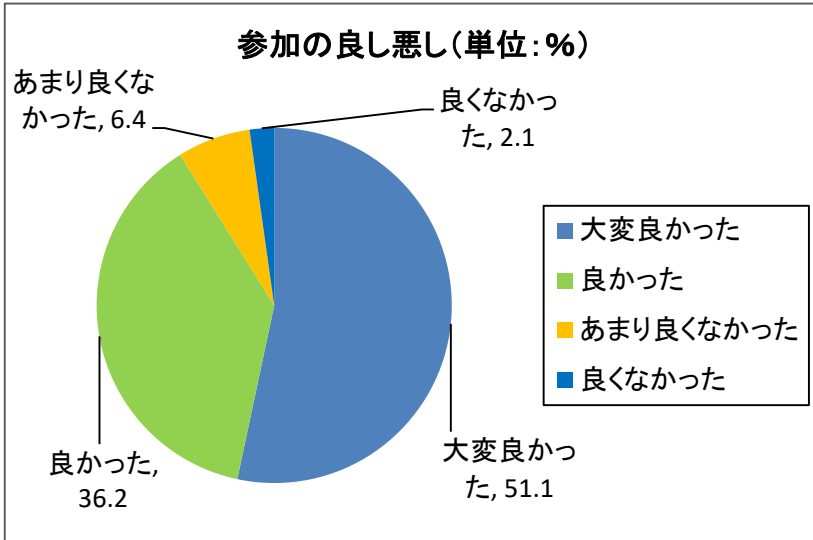


■ 15. DM
約70%の方が次回まちゼミの際にはDMを送ってほしいとの回答だった。次回まちゼミにも参加意欲があることがわかる。

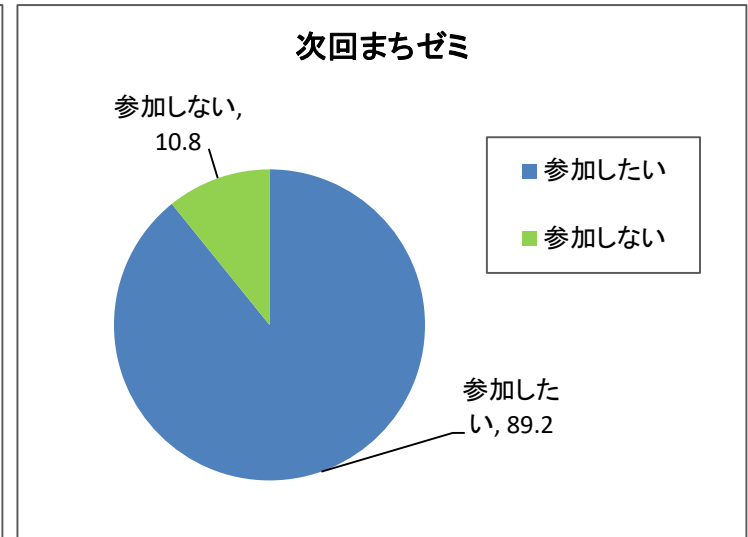
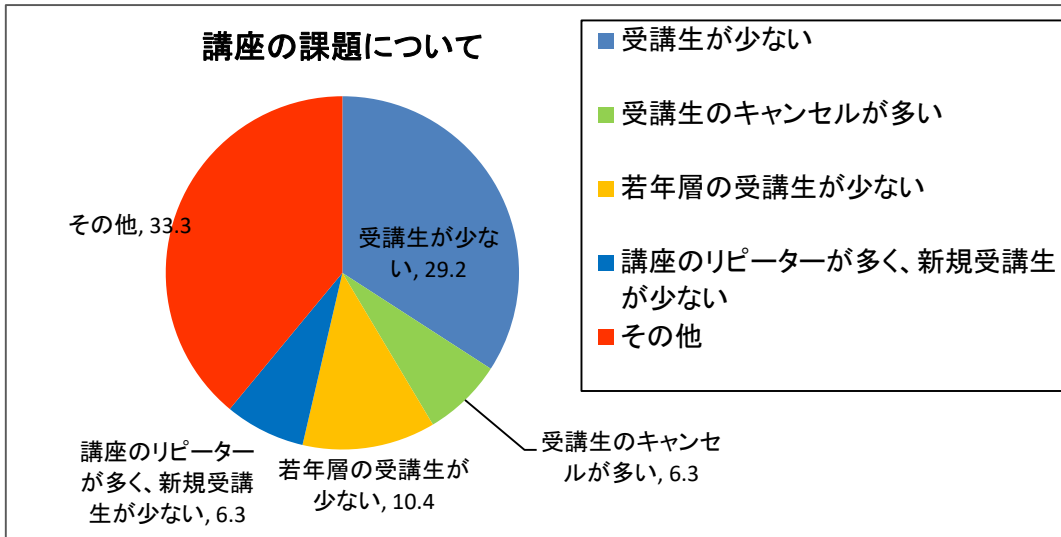
■ 14・開催希望テーマ
「グルメ・料理」が最多であり、次いで「健康」、「手芸・クラフト」、「美容」「植栽・園芸」であった（受講生の多くが女性であること、また50～60代が多いことが要因と思われる）。



参加店舗からのアンケート結果①



参加店舗からのアンケート結果②



【参加店舗からのご意見】

- 集客方法がワンパターンで、最初の数日で申し込みが止まってしまう。
- 宇都宮市外からの受講者が多く、まちゼミから次回の来店に繋がりにくいのではないかと。
- 受講者がいても、お店の売上に繋がらない。
- まちゼミが好きで、まちゼミのみ色々参加したいというお客様が数名いらっしゃった。
- 受付開始前から問い合わせが多く、申し込み開始当日は、電話が鳴りやまない状態だった。留守電に予約したい旨のメッセージが入っていたり、1人で2名分の予約をしたい等のケースがあった。申込用紙に注意事項として記載してほしい。

- お店の場所が分からないという方が多いので、まちゼミマップ等があれば分かりやすいのではないかと。
- 回を重ねるごとに参加者が減っているため、新聞折込以外の告知が必要ではないかと。新聞を購読している世帯は高齢者が多いため。
- 夜の時間帯に変更したところ、新規の受講者があった。
- 平日の時間帯に設定した講座の方が参加率が高かった。